

平成30年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C16		
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	8名
対象職種	教諭	主な対象者	小学校教諭・中学校(技術科担当教諭)・高校工業科教諭		
講習の名称	技術教育における問題解決的な学習				
開設日	平成30年7月28日(土)			開催地	青森県弘前市
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)				
講師氏名	上之園 哲也(弘前大学)				
講習内容	ものづくりを伴う学習やプログラミング学習などにおける問題解決的な学習指導の考え方と方法について、プログラムによる計測制御学習の実践事例をもとに講義・演習を行う。具体的には問題解決的な学習の理論と技術的問題解決を促すための生徒へのアプローチや題材設定の在り方、また、技術教育におけるアクティブ・ラーニングの捉え方についての講義を基礎に、実践事例の検討と課題実習を行う。また、基礎理論と課題実習の体験を踏まえ、受講者自身の実践を振り返り、講習の成果と課題をまとめ、発表する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・技術教育における問題解決的な学習の基礎理論について説明できる。 ・技術教育における問題解決的な学習の理論に基づいた指導方略について説明できる。 				
講習方法等	<p>【講義・演習】</p> <p>講義においては、技術教育の方向性と学習理論の習得を図る。演習では、問題解決的な学習の実践事例を体験した後、講義での理論と共に、再度、問題解決的な学習の在り方や課題を整理し、今後の教育実践への展望を発表する。</p>				
時間割	<p>(時間)</p> <p>9:00 ~ 9:30 受付</p> <p>9:30 ~ 9:40 オリエンテーション</p> <p>9:40 ~ 11:00 1時限目 講義 技術教育における問題解決的な学習の理論</p> <p>11:00 ~ 12:00 2時限目 演習 技術教育における問題解決的な学習の実践事例</p> <p>13:00 ~ 15:00 3時限目 演習 技術教育における問題解決的な学習の教材研究</p> <p>15:00 ~ 15:30 4時限目 発表準備</p> <p>15:30 ~ 16:30 5時限目 発表 自身の実践課題と展望についてプレゼンテーション</p> <p>16:30 ~ 16:45 評価書記入</p> <p>※休憩時間は適宜設けます。</p>				
履修認定の方法	口頭試験				
成績評価の方法・基準等	成績評価は、講習の担当者が行う試験の成績や講習中の演習成果等から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点を以上を合格とします。				
教材等	<p>・プレゼンテーションのスライドを編集できるノートパソコンをご持参ください。</p> <p>・「問題解決的な学習」の方法や内容、実践課題などについて、これまでご自身が実践された題材や開発した教材などと関連付けてまとめ、10分程度で発表できるスライドを作成し、ご持参ください。当日、講義内容、演習内容を踏まえたディスカッションの後、準備されたスライドに加筆・修正した上でご発表いただきます。MicrosoftのPowerPointか、それと互換性のあるプレゼンテーションソフト(OpenOfficeやLibreOfficeなど)で作成してください。</p>				
備考	<p>上記のように、講義・演習の後、加筆修正していただきますが、最後の発表における内容、ディスカッションが合格認定の評価対象となります。</p> <p>1から作成する時間はありませんので、必ず事前に準備をしてご持参ください。</p>				